

この資料は Cisco E メール セキュリティ アプライアンス ( ESA ) の始動の間に received かもしれないアラートを記述したものです。

## 目次

### [背景説明](#)

## 背景説明

Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンス モデル アプライアンスを起動するか、またはリブートした場合下記の DNS 関連のアラートが発信されるかもしれない:

```
---  
  
:  
  
DNS  
DNS  
  
---
```

システム ブートアップの間のまたはすぐにの後のこのアラートを受け取ることは不安の原因ではないです。

メカニズムを警告している AsyncOS は時々基本 OS DNS サブシステムが行に完全にある前にアクティブになることができま、この警告を送信 するためにシステムを引き起こします。 AsyncOS の今後のバージョンはシステムが十分に起動されるまでこのアラートを抑制します。ただしずっとしばらく動作している、またはアラートは完了しました、アラート問題を示すかもしれませんブート サイクルの後で発信され続けますマシンからこのアラートを受け取れば

メカニズムを警告している AsyncOS は時々基本 OS DNS サブシステムが行に完全にある前にアクティブになることができま、r ファイアウォール設定を送信 するためにシステムを引き起こします。「